広報かわねほんちょう 令和4年6月号

地域おこし協力隊コラム
今月は渡辺実優さん

川根本町の観光の今

vol.11

演劇を通して地域の魅力を知る

赤石太鼓保存会の皆さんと練習

昨年開催した「川根人体験ツアー」に参加してくれた京都芸術大学院生・李韻秋（リウンシュウ）さんから「神楽や太鼓を体験して新たな演劇を作りたい」と相談を受けました。今回は、赤石太鼓保存会と千頭神楽の皆さんを李さんに紹介して、川根本町の伝統芸能を体験してもらいました。

伝統芸能を次の世代につないでいくために

地域の方から「若い人は神楽などをやりたがらない。継手がいなければ文化が消えてしまうかもしれない」と相談を受けました。全国的に時代の流れと共に失われつつある伝統文化ですが、川根本町では地域ごとの伝統芸能を大切にしている方が特に多いと感じます。ですから、住民の皆さんが「継承したい」と思う限り、存続できるように地域おこし協力隊として情報発信のお手伝いをしたいと考えていました。

演者は多国籍の学生！
来年４月に川根本町を舞台に
演劇を公演予定です！

●演劇の主催者
李 韻秋（リ ウンシュウ）さん
中国出身
京都芸術大学院舞台芸術専攻

町を舞台に、演劇で魅力の再発見を

そのようなタイミングで大学生の李さんから地域の伝統文化を活かした劇を作りたいと提案がありました。東京都に人口や文化など社会における資源・活動が集中していることに疑問を抱く李さんは、川根本町を舞台に演劇を作り、町内外の人の交流のきっかけを生み出そうと活動を始めています。演劇を通して地域に残る文化に興味を持つ若者が、川根本町の伝統芸能を知るきっかけになればと期待しています。

演劇を「文化交流」の機会に

李さんのように外国で育った人からすれば、神楽や和太鼓に参加することは楽しくも不思議な体験です。町外の人と地域住民の皆さんが一緒に舞台を作れば、川根本町に興味がある人との交流の場になるのではと感じています。舞台は来年４月に公演予定です。李さんが手がける舞台に興味がある方は、地域おこし協力隊のみゆちゃんまでご連絡ください。

地域おこし協力隊（渡辺実優さん）へのお問合せはこちら！

川根本町役場 総合支所 観光商工課内
☎(58) 7077　FAX (59) 3116

インスタグラム　ツイッター　フェイスブック

発行：川根本町　編集：情報政策課 情報政策室　☎0547(56)2232
住所：〒428-0313 静岡県榛原郡川根本町上長尾627
広報かわねほんちょうは、再生紙を使用しています。

広報かわねほんちょうでは、おたよりなどお待ちしています。町に関すること、何でも気軽にお寄せください。
FAX(56)2230 役場情報政策課情報政策室までどうぞ